|     | ページ番号/図面番号                       | 質疑内容  | 回答  |
|-----|----------------------------------|---|---|
| 190 | S034                             | 鉄骨部材断面表に、H10W(トイレ上屋)とありますが、設置場所が不明です。御指示下さい。  | トイレ部分の部材については、別図3~5をご覧ください。                                 |
| 191 | A002、032、参考数量<br>調書I-24          | トル棟・EV屋根の塩ビシート防水について、参考数量調書に倣いアーキヤマデ リベットルーフ<br>SW1.5同等品と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | 特記仕様書を正としA004図 9. 防水工事 3. 合成高分子系ルーフィングシート防水に記載のSI-F2仕様とします。 |
| 192 | A002、032、参考数量<br>調書I-24          | 上記質疑屋根のデッキプレートt50について、働き巾等の仕様が不明です。又、メーカー名・<br>品番を併せて御指示下さい。  | JFE建材 QLルーフ QL99-50<br>日鉄建材 日鉄ルーフデッキ EZ50<br>同等品とします。       |
| 193 | A032、参考数量調書<br>I-24              | 参考数量調書のトイレ棟・EV屋根の塩ビシート防水の摘要欄に、入隅補強鉄と記載がありますが、仕様を御指示下さい。   | 公共建築工事標準仕様書9章4節に適合する仕様とします。                                 |
| 194 | A032、参考数量調書<br>I-24              | 参考数量調書のトイレ棟・EV屋根の塩ビシート防水塩ビ被覆鋼板について、トイレ棟詳細図に記載の屋根立上り部端部受け鋼板と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | お見込みの通りです。  |
| 195 | 参考数量調書I-35                       | 参考数量調書において、「埋設管メンテ用スライド管」と記載がありますが、範囲・仕様・納まりが不明です。 範囲・詳細図を御指示下さい。   | アルミ竪樋(井上商事㈱同等品)のGL取り合いに設置します。別図6をご覧ください。                    |
| 196 | 参考数量調書I-35                       | 参考数量調書において、「同上鋼板下地ガイドアングル 45.2m2」と記載がありますが、<br>範囲・仕様・納まりが不明です。範囲及び詳細図を御指示下さい。   | 質問番号195をご覧ください。   |
| 197 | 参考数量調書I-24、<br>26                | 参考数量調書I-24P、I-26Pそれぞれに「EV棟塩ビ被覆鋼板」の記載がありますが、<br>片方は誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | お見込みの通りです。  |
| 198 | 参考数量調書I-24、<br>29                | 参考数量調書において、トル棟・EV屋根の横引型ドレン・φ100とルーフドレンとれぞれ記載がありますが、横引型ドレンは呼び樋のことと考えて宜しいでしょうか。異なる場合、詳細図を併せて御指示下さい。   | お見込みの通りです。  |
| 199 |                                  | 防水押えコンクリート・シンダーコンクリート内の溶接金網について、内部外部共にφ6-150×150と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | 公共建築工事標準仕様書(9章)に従い、φ6-100×100とします。                          |
| 200 |                                  | 軽量コンクリートの設計基準強度・スランプが不明です。FC-21、S-15と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | お見込みの通りです。  |
| 201 | A026、参考数量調書<br>I-49              | 参考数量調書 I-49において、垂れ壁下地W12cの項目がありますが、図面では見当たりません。断面詳細図1のパブリックスペースCやパブリックスペースGの天井上部垂れ壁のことと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | お見込みの通りです。  |
| 202 | A015~017、<br>参考数量調書 I -25、<br>29 | 平面詳細図において、凡例に植栽帯の記載がありますが、図面上で植栽帯が見当たりません。植栽帯は不要と考えて宜しいでしょうか。又、参考数量調書に植栽帯に関する下記項目がありますが、同様に不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・参考数量調書I-25 - 植栽帯排水溝 ウレタン塗膜防水・参考数量調書I-29 - 植栽帯排水管 | お見込みの通りです。  |
| 203 | 参考数量調書 I -11                     | 打継部止水材について、参考数量調書に倣い溶融亜鉛メッキ0.27mmと考えて宜しいでしょうか。又、必要な範囲はピット外周部と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。   | お見込みの通りです。  |

|     | ページ番号/図面番号                  | 関係エンドノンス 他 金 浦 土 争   | 回答  |
|-----|-----------------------------|--|---|
| 204 | 参考数量調書 I -32                | 参考数量調書 I -32において、EXP. J床/壁取合いロゼッタクッションの項目がありますが、図面では見当たりません。必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。   | お見込みの通りです。  |
| 205 | 参考数量調 I -28                 | 参考数量調書 I -28において、/ンスリップ段鼻タイルの項目がt15とt20ありますが、図面では全てt12と思われます。/ンスリップ段鼻タイルは全てt12と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。   | お見込みの通りです。  |
| 206 | A003                        | 特記仕様書-1において、見本施工の適用箇所に外壁、タイル床、天井材、塗装材、金物関係とありますが、範囲等が不明です。外壁、タイル床、天井材は下記と考えて宜しいでしょうか。又、塗装材、金物関係の仕様・範囲を御指示下さい。 ・タイル床 - 1000角 ・外壁 - 1000角、壁符号W1(セメント系薄塗仕上材+ケイカル+透湿防水シート+ZAM C-100×50×20×2.3まで) ・天井材 - 1000角、耐震天井(LGS25型、耐風圧仕様、耐震補強レバルⅢ)+ケイカル板 t6+EP-G塗 | ・外壁は以下が正です。<br>1000角、壁符号W1(合成樹脂エマルシ゛ョン系薄塗仕上材+ケイカル+透湿防水シート+ZAM C-100×50×20×<br>2.3まで)<br>合成樹脂エマルシ゛ョン系薄塗仕上材は<br>エスケー化研 ソフトリシンジュラク<br>可とう形外装合成樹脂エマルション系薄付け仕上げ塗材とします。 |
| 207 | A073                        | 標準詳細図1において、地下外壁貫通孔の詳細図がありますが、必要な範囲が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、範囲を御指示下さい。  | 不要とします。   |
| 208 | A018、031、参考数量<br>調書<br>I-46 | 参考数量調書 I-46において、鋼製下地間仕切壁W10cが計上されておりますが、外壁側鋼製下地間仕切壁W12の仕様と同じです。参考数量調書の鋼製下地間仕切壁W10cには仕上ボードのみと考え、鋼製下地間仕切壁は含まれないと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | お見込みの通りです。  |
| 209 | 参考数量調書<br>I-46              | EP-G(木面 細巾)11.0mと計上されておりますが、範囲が不明です。不要と考えて<br>宜しいでしょうか。御指示下さい。   | お見込みの通りです。  |
| 210 | 参考数量調書<br>I-51              | 参考数量調書において、男子及び女子便所姿見1804×800の項目がありますが、図面では記載ありません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、員数を御指示下さい。   | お見込みの通りです。  |
| 211 | 参考数量調書<br>I-51、52           | 参考数量調書において、カーテンレール2m・カーテンレール10.3mの2項目がありますが、範囲は多目的便所のみに必要と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、範囲を御指示下さい。   | お見込みの通りです。  |
| 212 | 参考数量調書<br>I-26              | t゚ットの防水について、参考数量調書に記載の通りメーカー名・品番は下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・機械式駐輪場ピット、消火水槽、EVピット、ESCピット - 大関化学工業:パラテックスC-1同等品 ・雑排水槽 - 大関化学工業:パラテックスB-6D同等品  | A004図 9. 防水工事 4. 塗膜防水に記載のX-2仕様とします。   |

|     | ページ番号/図面番号        | 、削駅エントノンへ他登開工 <del>事</del><br>質疑内容   | 回答   |
|-----|-------------------|--|--|
| 213 | 参考数量調書<br>I-13、48 | 参考数量調書において、型枠工事と内外装工事に下記の同数量の項目がありますが、同じ項目と思われます。同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・型枠工事 - ポリスチレンフォーム t=35 674m2 ・内外装工事 - 押出しポリエチレンフォーム保温板 t=35 674m2   | お見込みの通りです。   |
| 214 |                   | 参考数量調書において、型枠工事と内外装工事に下記の項目がありますが、同じ項目と思われます。同じと考えて宜しいでしょうか。又、数量が異なりますが、範囲は機械室・便所下部のピットに必要と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、範囲を御指示下さい。 ・型枠工事 - ポリスチレンフォーム t=25 68m2 ・内外装工事 - 押出しポリエチレンフォーム保温板 t=25 49m2 | お見込みの通りです。   |
| 215 | A056              | 建具特記仕様書において、建具見本はSD-4他化粧扉とありますが、SD-4以外の該当建具を御指示下さい。  | LSD-6も化粧扉とします。   |
| 216 | 10E0 0G0          | AW-1について、建具表機構欄、姿図、アバ製建具詳細図で形状が相違します。建具表機構欄を正とし、AW-1は20枚建折戸と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。<br>建具表機構欄 - 20枚建(40枚)折戸(正)<br>建具姿図 - 36枚折戸(誤)<br>アバ製建具詳細図姿図 - 39枚折戸(誤)                                   | お見込みの通りです。   |
| 217 | A058              |  | SD-12は、扉開口不要です。<br>枠・扉仕上:SOP(扉片面:ケイカル板8の上合成樹脂エマルジョン系薄塗仕上材) とします。 |
| 218 | A059              | 上記質疑が正の場合、AW-1のガラス割付について、建具姿図よりW260と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  | W259.5 (AW1詳細図) を正とします。  |
| 219 | 参考数量調書 I-27、A     | 参考数量調書において、木工事に木製四方枠WD-1~4用が記載されていますが、建<br>具表にWDは見当たりません。WG-1~3、R-1の事と考えて宜しいでしょうか。又、その<br>場合、R-1は樹脂製開口枠の為、木工事に四方枠は不要と考えて宜しいでしょうか。<br>御指示下さい。   | お見込みの通りです。   |
| 220 | 参考数量調書<br>I-14    | 参考数量調書において、溝蓋縞鋼板t6L7230とEXP. J-2 床+床縞鋼板t6 L7,230が計上されておりますが、同じ項目と思われます。同じと考えて宜しいでしょうか。<br>御指示下さい。  | お見込みの通りです。   |
| 221 | 参考数量調書<br>I-14    | 参考数量調書において、その1・その2の型枠工事にポリスチレンフォームt35 674m2・ポリスチレン<br>フォームt25 68m2が計上されておりますが、同じ項目と思われます。同じとし、その1<br>に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。   | お見込みの通りです。   |
| 222 | 施工計画              | ・当該計画地の西側で施工している「箕面船場阪大前駅の地下鉄工事」の躯体工事について、今回発注工事が着工できる時点(2021年6月議会承認時)で完成(躯体完了)している範囲をご教示のうえ、その図面をご提示下さい。  | 4~7通り及び10~14通りの換気塔が未完です。それ以外の躯体は完成している予定です。別図7~9をご覧ください。         |

|     | ページ番号/図面番号                    | 、削駅エントノンス1世登1浦工 <del>事</del><br> 質疑内容   | 回答   |
|-----|-------------------------------|---|--|
| 223 | 施工計画                          | ・本計画地の西側にて「箕面船場阪大前駅の地下鉄工事」を行っていますが、開業前試運転など、今回入札の整備工事を行っている期間に、列車等の運転業務が発生する期間はありますでしょうか。もし発生する場合には期間をご教示ください。                                      | 令和5年10月~令和6年3月までの期間に、各種検査・試運転等開業準備作業を予定していま  |
| 224 |                               | ・当該計画地の西側で施工している「箕面船場阪大前駅の地下鉄工事」の施工に際して、今回案件の計画地側にグランドアンカーが打設されていることが想定されます。グランドアンカーが打設されている場合は撤去が必要でしょうか。また、その撤去範囲について詳細図を明示下さい。                   | 別図10~14をご覧ください。グランドアンカーが残った状態で引き渡しとなります。施工上、必要であれば、影響範囲のグランドアンカーの撤去とします。                             |
| 225 | 施工計画<br>山留・構台計画図<br>その1 (参考図) | ・山留・構台計画図その1 (参考図) について、最終的な仮設計画は施工者と記載されています。親杭について当該図面に記載されているものは、当該工事の着工時に既存(北側の親杭Q1・V2・Y6除く) するものと考えて宜しいでしょうか。交差部分もあるため、既存と新設を図示で明示して頂けますでしょうか。 | 着工時に存在する杭は別図15の通りです。<br>なお、支保工については、2段目までは撤去済みとなっています。   |
|     | 施工計画<br>山留・構台計画図<br>その1 (参考図) |   | 入札日の前日(令和3年5月9日)までの間、北急まちづくり推進室で入札参加者に限り閲覧可能です。閲覧の際は事前に地域創造部 北急まちづくり推進室までご連絡ください。                    |
| 227 | 施工計画<br>山留・構台計画図<br>その1 (参考図) | ・山留・構台計画図(参考図)について、山留壁の親杭は2種類(H500×200×10×16)(H400×400×13×21)ありますが、図上の区分を明示下さい。   | 別図16をご覧ください。   |
| 228 | 施工計画                          | ・既存の新御堂筋423R側の覆工板歩道について、構造を把握するための詳細図<br>を明示下さい。  | 別図17~20をご覧ください。  |
| 229 | S031                          | 柱配筋について、帯筋は溶接閉鎖型とするとありますが、中子筋についても溶接<br>閉鎖型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。<br>又、コア部の帯筋については中子有りのタガ型と考えて宜しいでしょうか。御指示<br>下さい。                                    | 中子筋については、溶接閉鎖型でなくとも構いません。  |
| 230 | S001、S056                     | 地下鉄取合の開口補強躯体について、コンクリート強度が明記ありませんが、設置箇所がB3階壁柱部の範囲に該当する為、構造特記仕様書に記載の(ロ)FC27 S18を適用するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。   | お見込みの通りです。   |
| 231 | A026他                         | 断面詳細図にて、各所に小立上り壁が図示ありますが、下記程度を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・t150 D10@200ダブル 補強筋2-D13   | お見込みの通りです。   |
| 232 | A033                          | 掘削開始い、ルについて、い、ル・ル計画図に記載の計画建物敷地外周に記載のい、ルは現況い、ルと考え、その平均値を掘削開始い、ルとして宜しいでしょうか。<br>上記が否の場合は、設計GL基準での現況地盤との差異の指示、若しくは、計画建物敷地内の詳細な現況図を御貸与下さい。              | A014の全体配置図にKBM=設計GL±0=T.P.103.2と記載しております。  |
| 233 | S001                          | 床下防湿層について、構造特記仕様書にて〇印がされていますが、適用範囲が不明です。敷き込み範囲を御指示下さい。<br>又、床下断熱材についても構造特記仕様書には明記ありませんが、要否と必要な場合は施工範囲及び仕様を御指示下さい。                                   | 床下防湿層: 土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下は不要)<br>床下断熱材: 不要  |
| 234 | E007, E014                    | 端子盤T-B1-1の寸法、内器についてご指示下さい。  | 寸法はE007図に記載の保安器および端子板が入る大きさとします。<br>参考:400W×600H×100D<br>内器はスペース対応で保安器・端子板は実装無し、木板・隔壁・接地端子台とし<br>ます。 |

|     | ページ番号/図面番号     | 開駅エントノンス 他 金 浦 エ <del>事</del>   | 回答   |
|-----|----------------|---|--|
| 235 |                | その2工事 左官工事で計上されている、<br>コンクリート木コテ(1階床 コンクリート舗装部)20m2の<br>施工範囲が不明です。御指示下さい。   | 基礎梁天端はB3FL-200です。基礎梁底は、B3FL-2000です。底版底はB3FL-2100です。<br>軸組図に記載の寸法値2100は、B3FLからの底版底までの寸法であり、基礎梁寸法ではありま<br>せん。                                |
| 236 |                | 参考設計書の掘削土量数量について、掘削合計数量が約13,900m3計上されていますが、弊社積算数量では約16,000m3で<br>数量差が見受けられます。改めてご確認頂けないでしょうか。   | 一次掘削、二次掘削の合計数量は13,856m³を参考数量とお考えください。  |
| 237 | S019~029、S032  |   | 基礎梁天端はB3FL-200です。基礎梁底は、B3FL-2000です。底版底はB3FL-2100です。<br>軸組図に記載の寸法値2100は、B3FLからの底版底までの寸法であり、基礎梁寸法ではありま<br>せん。                                |
| 238 | S011、012       | Q1通り P1〜斜線部 接続時に撤去<br>撤去範囲の周囲は本工事で開口補強を設けるとありますが<br>開口補強詳細を御指示下さい.  | S045図をご覧ください。  |
| 239 |                | B3階床伏図で、クロス斜線部は『改良土又は流動化処理土』と有りますが、参考設計図書では区分けされてません。<br>改良土又は流動化処理土はA種と考えて宜しいでしょうか。  | お見込みの通りです。   |
| 240 | A048           | 2階歩行者デッキの外周部排水溝で、ウレタン塗膜防水の下地は、防水モルタルと考えて宜しいでしょうか。   | お見込みの通りです。   |
| 241 | A19, 033       | 2階歩行者デッキの外周部排水溝のエスカレーター取合い部分で、2階平面詳細図では記載ありますが、レベル計画図-1では記載ありません。<br>2階平面詳細図を正として、排水溝は必要と考えて宜しいでしょうか  | お見込みの通りです。   |
| 242 | A019、051       | 2階歩行者デッキの外周部排水溝のEXP. J取合い部分で、2階平面詳細図では記載ありませんが、EXP. J 歩行者デッキ間EXP. J断面図では記載あります。 EXP. J 歩行者デッキ間EXP. J断面図を正として、排水溝は必要と考えて宜しいでしょうか。  | お見込みの通りです。   |
| 243 |                | EV接続部とE階段接続部のEXP. Jで、EXP. J詳細図と2階平面詳細図と下記のように相違しています。EXP. J詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・2階平面詳細図(A019): EXP-J-6(E階段接続)、EXP. J-7(EV接続部) ・EXP. J詳細図(A051): EXP-J-6(EV接続部)、EXP. J-7(E階段接続) | お見込みの通りです。   |
| 244 | A020           | 屋根ハ(膜屋根)の竪樋について、屋根伏図では『竪樋A-③ ハ $\rightarrow$ ロ』と記載ありますが、屋根ロはありません、<br>『ハ $\rightarrow$ ロ $165.2\phi$ 』を『ハ $\rightarrow$ 地中 $165.2\phi$ 』と読み替えて宜しいでしょうか。                       | お見込みの通りです。   |
| 245 | A002, 005, 010 | 外部仕上表及び内部仕上表の各所外壁仕上、各所内壁仕上の『合成樹脂エマルジョン<br>系薄付け仕上』は、特記仕様書 15左官工事<br>4 仕上塗材仕上の『薄付け仕上材』と考えて宜しいでしょうか。   | 各所外壁仕上、各所内壁仕上はエスケー化研ソフトリシンジュラク同等品可とう形外装合成<br>樹脂エマルション系薄付け仕上げ塗装とします。<br>また、A035,036 天井伏せ図の、「ケイ酸カルシウム板」「合成樹脂エマルジョン系薄塗仕上材」<br>の箇所についても同じとします。 |
| 246 | A026           | 断面詳細図(A-A')の門扉2と戸袋部RC立上り壁に『セメント系薄塗仕上材t5』と記載<br>ありますが、メーカー品番が不明です。御指示下さい   | エスケー化研 ソフトリシンジュラク<br>可とう形外装合成樹脂エマルション系薄付け仕上げ塗材とします。  |
| 247 | A019           |   | 福西鋳物 ステンレス製グレーチング<br>GHNF型と同等品とします。  |
| 248 | A010、035、028   | 駅舎連絡口の天井で、仕上表、天井伏図ではケイカル板t6ですが、断面詳細図3 (C-C')ではケイカル板t6+耐水合板t12で相違します。仕上表、天井伏図ではケイカル板t6として宜しいですか。   | ケイカル板t8+8 合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上としてください  |

| 質問番号 | ページ番号/図面番号     | 開駅エントノンス1世登1用エ <del>ラ</del><br> 質疑内容<br>  | 回答  |
|------|----------------|---|---|
| 249  | A010、028       | 嵩上げコンクリートで、下記の項目について御指示ください。・仕上表ではシンダーコンクリートですが、断面詳細図3(C-C')では軽量コンクリートです。仕上表を正として宜しいですか。<br>・嵩上げコンクリートの強度、スランプを御指示ください。<br>・嵩上げコンクリート内には溶接金網 φ 6-100*100が必要として宜しいですか。 | 設計基準強度FC-21、スランプS-15<br>溶接金網 φ 6-100*100でとします。  |
| 250  | A010           | 仕上表のB3階 駅舎改札口等の天井で、硬質低発泡とありますが、不要として宜しいですか。   | お見込みの通りです。  |
| 251  | A010、015       | B3階廊下Aのステンレス巾木 H60の範囲が不明です。御指示ください。   | W4は巾木が不必要です。<br>W7は巾木が必要です。   |
| 252  | A031、027等      | 地下外周壁詳細図・壁種別でW1詳細②の二重壁排水溝下部に見切:AL-25*25とありますが、断面詳細図等には記載が有る部分と無い部分あります。<br>見切:AL-25*25は全て必要として宜しいですか。   | お見込みの通りです。  |
| 253  | A010、036       | B1階のパブリックスペースGの天井で、仕上表ではコンクリート打放しですが、天井伏図、断面詳細図ではケイカル板+EP-Gです。ケイカル板+EP-Gとして宜しいですか。  | B1階のパブリックスペースGの天井「ケイカル板t8+8 合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上とします。   |
| 254  | A010           | 1階便所 壁メラミン化粧板のボード目地はシーリング工法とし、出隅、入隅はジョイナー納めとして宜しいですか。   | 出隅、入隅もシーリング工法とします。  |
| 255  | A031           | 壁種別図のW10、W11ですが、詳細図に文字でGB-S12.5+9.5+不燃メラミン化粧板t3の部分と数字で12.5+t3と書かれている部分があり相違します。GB-S12.5+9.5+不燃メラミン化粧板t3として宜しいですか。   | お見込みの通りです。  |
| 256  | A010, 042, 032 | 1階便所廻りの天井高が、トイレ棟詳細図の平面詳細図ではCH2250ですが、仕上表、展開図ではCH2100で相違します。CH2100を正として宜しいですか。   | CH2250を正とします。   |
| 257  | A010           | 1階SKで、仕上表にタオル掛け、モップ掛けとありますが、詳細、メーカー品番が不明です。御指示ください。   | モップかけ TOTO UTR4225同等品、タオルかけ TOTO YHT252W6R同等品とします。  |
| 258  | A073、031       | 標準詳細図1 地下ピット廻りに二重壁GRC製点検口とありますが、取付場所が不明です。壁種別図W1:詳細③ 床詳細:一般部/排水部の点検用L型蓋部分以外としてよろしいですか。  | お見込みの通りです。  |
| 259  | A021、027       | また、吹抜けの場合、各FL毎に排水溝の記載があり、排水パイプ、GRC製点<br>検口位置は、ピット階平面図の排水管位置に必要として宜しいですか。  | お見込みの通りです。  |
| 260  | A015           | 駐輪シャフトに『安全転落防止柵 H=1500』の記載がありますが、仕様及び、詳細が不明です。御指示下さい。   | 別途工事とお考えください。   |
| 261  | A010、031       | 地下外周壁詳細図・壁種別表 W12(軽量鉄骨下地)に『現場発泡ウレタンt30』の記載がありますが、仕上表及び平面図・断面詳細図でW12の該当範囲であるEVシャフト廻りの部屋に現場発泡ウレタンの図示はありません。現場発泡ウレタンの範囲は仕上表に記載の範囲のみと考えて宜しいでしょうか。                         | W12の街頭範囲も現場発泡ウレタンt30を施工のこととします。   |
| 262  | A075           | 参考設計書の内外装工事(P I-48)に軽量天井下地の耐震補強レベルⅡ、Ⅲの項目がありますが、使い分けが不明です。それぞれの範囲を御指示ください。   | メインパプブリックスペース勾配天井はS018図の天井受材へ直貼り(耐震天井ではありません。)とします。<br>上記以外の内部天井及びパプブリックスペース天井は、耐震補強レベルIIIとします。 |
| 263  | A057、062       | L: 手摺点字サインについて、<br>サイン詳細図のサインリストでは各階合計36か所となっておりますが、<br>サインキープランでは12か所となっております。<br>L: 手摺点字サインはサインリストを正と考えて宜しいでしょうか。   | お見込みの通りです。  |
| 264  | A057、062       | G:カフェロゴサインについて、参考設計書では記載されていませんが、サインキープラン、サイン詳細図には記載されています。必要として宜しいですか。   | 本工事に含みます。   |

|     | ページ番号/図面番号   | 、削駅エントノンス1世金1浦エ <del>ラ</del><br> 質疑内容   | 回答  |
|-----|--------------|---|---|
| 265 | A057、063     | M-1、M-2:第2駐輪場誘導サインについて、参考設計書では記載されていませんが、サインキープラン、サイン詳細図には記載されています。別途と考えて宜しいですか。  | 本工事に含みます。   |
| 266 | A057、063     | サインキープラン、サイン詳細図2で、駐輪場のサインが記載されていますが、<br>立面図より駐輪シャフトの1階上屋は別途と思われます。サインQ-1、Q-2について<br>も別途と考えて宜しいですか。  | 本工事に含みます。   |
| 267 | A050         | EXP・J詳細図1 EXP・J2 機械式駐輪場接続部詳細図で、下記の項目が参考設計書ではその1工事で計上されています。その2工事として宜しいですか。(A050)         ・EXP. J-2 接続部 竪樋 壁         ・EXP. J-2 接続部 竪樋 床・天井         ・EXP. J-2 天井 水切 | お見込みの通りです。  |
| 268 | S058、A015    | 構造図に駐輪場接続部 地下鉄駅舎開口補強配筋その3がありますが、意匠図の<br>駅舎連絡口-駅舎改札口部分の構造図がありません。必要であれば詳細図を御指<br>示ください。  | 別図21をご覧ください。  |
| 269 | A021、031     | 参考設計書:【その2】(駅舎駐輪場シャフト)において、<br>左官工事にコンクリート金鏝押え 防水下が計上されていますが、科目に防水工<br>事がありません。ピット階平面図の機械式駐車ピット、壁種別W2の防水をその2<br>工事として宜しいですか。                                      | お見込みの通りです。  |
| 270 | A057、059、061 | B3階カフェのAW-2において、建具キープランには記載なく、アルミ製建具詳細図-2(AW-2)は抹消のハッチングがされていますが、必要と考えて宜しいでしょうか。<br>又、ガラスの仕様が不明です。AW-1と同じ『T5+飛散防止フィルム』<br>と考えて宜しいでしょうか。                           | 不要です。   |
| 271 | A057~059     | 1階駐輪場上屋に設置しているSD-14・AG-1において、立面図より駐輪シャフトの1階上屋は別途と思われます。SD-14・AG-1についても別途と考えて宜しいでしょうか。   | お見込みの通りです。  |
| 272 | A058         | SD-3の名称欄にガラリ扉と記載ありますが、姿図にはガラリの絵がありません、ガラリ無しと考えて宜しいでしょうか。  | お見込みの通りです。  |
| 273 | A058         | SD-10,11において、格子□-30X20X1.2と記載ありますが、格子の@が記載ありません、SD-13と同じ『@125』と考えて宜しいでしょうか。   | エキスパンドメタルは、SW16 LW30ストランド寸法 T1.6 W1.6開口率80%以上の仕様とします。           |
| 274 | A058         | SD-12において、間隠し:stエキスパンドメタルと記載ありますが、納まり詳細が不明です。御指示下さい。  | SD-12は、扉開口不要です。<br>枠・扉仕上:SOP(扉片面:ケイカル板8の上合成樹脂エマルジョン系薄塗仕上材)とします。 |
| 275 | A058         | LSD-2,3で、片開き扉と記載ありますが、姿図通り片引き扉と読み替えて宜しいでしょうか。   | お見込みの通りです。  |
| 276 | A059         | 参考設計書 I-13-5 その他(建具工事)で計上されている『W-1 木製枠』は『R-1 樹脂製開口枠』と考えて宜しいでしょうか。   | お見込みの通りです。  |
| 277 |              | 1階舗装(せっ器質タイル)の施工範囲は、隣地境界線及び道路境界線に囲まれている内側の範囲を施工範囲とし、その外側の舗装については別途と考えて宜しいでしょうか。   | お見込みの通りです。  |
| 278 | A065         | 側溝リスト3~12の現場打ち側溝の詳細が不明です。<br>御指示下さい。  | A074 TO=020の雨水桝の仕様と同等とします。                                      |
| 279 | M015,018∼020 | しょうか。また、1階平面図の系統はB1階PS内でバルブ止めでよろしいでしょうか。  | お見込みの通りです。<br>(平面図を正とし、1階平面図系統はB1階PS内バルブ止めとします。)                |
| 280 | M006~013     | 空調リモコン、全熱交換器リモコンの記載がありません。計装図面にてご指示く<br>ださい。  | 別図22~26をご覧ください。   |

|     | ページ番号/図面番号               | 質疑内容   | 回答   |
|-----|--------------------------|--|--|
| 281 |                          | その1 コンクリート工事で、<br>底版コンクリート FC-21 S-15 491m3と計上されていますが、<br>構造特記仕様書(S001)では、底版コンクリートはFC27 S-18と思われます。<br>構造特記仕様書(S001)を正として宜しいでしょうか。 | お見込みの通りです。   |
| 282 |                          | 予定価格の算出に用いられている単価はいつの物価版でしょうか。   | 金入れに関する事項はお答えできません。  |
| 283 | 施工計画<br>B3階平面詳細図<br>A015 | ・B3階平面詳細図A015に記載されている別途工事「箕面船場駅前地区歩行者<br>デッキ整備工事」の詳細工程を明示下さい。  | 現在施工中の「箕面船場阪大前駅前地区歩行者デッキ整備工事」におけるX1~X2・Y5~Y6の施工時期は、杭・基礎の施工は、令和3年4月15日~6月中旬に実施予定です。また、柱および橋桁の施工は、現在、協議・調整中のため、本工事との調整については、別途協議となります。なお、柱および橋桁の施工期間は約1ヶ月間必要となり、その期間は、駅前広場西側の約半分を使用予定です。 |
| 284 |                          | 別途工事の箕面船場駅前地区歩行者デッキ整備工事の杭・基礎及び柱(X1~X2・Y5~Y6)の施工時期はいつ頃でしょうか。また、橋を架ける時期はいつ頃でしょうか。本工事の施工時に影響があれば、対応等の指示をお願いします。                       | 質問番号283と同じ   |
| 285 |                          | 北大阪急行側の歩道部分の路面復旧工事時期はいつ頃でしょうか。本工事の施工時に影響があれば、対応等の指示をお願いします。  | 本工事の地下躯体工事が完了し、路面復旧工事の施工が可能になった時点で、路面復旧工事<br>の施工者と工程を調整するものとお考えください。   |
| 286 |                          | 駅前広場の場所は全て作業ヤードとして使用出来るものと考えていますが宜しいでしょうか。   | 駅前広場の場所は、作業ヤードとして使用できますが、他工事で一時期使用予定です。質問番号283をご確認ください。  |